

## ジョー先生からのプレゼント

新たなALTとして来日されたジョー先生からりんごの置物をいただきました。ジョー先生からは次のような説明をしていただきました。



アメリカでは、りんごが先生のシンボルです。今はりんごをモチーフにした小物を先生に贈ることが多いのですが、かつては、新年度（欧米は9月なのでちょうどりんごが採れる時期）に先生に本物のりんごを贈っていました。



調べたところ、それには、諸説あるようですが、次のような説が有力なようです。

アメリカ開拓民には、先生の少ない給料を補うためと日ごろの感謝の気持ちを表すために先生に食料を渡す文化（もともとヨーロッパにあった文化）がありました。多くの家庭は、生活に余裕がなかったので、たくさん採れるりんごをバスケットいっぱいに入れて先生に渡していたそうです。そのりんごを渡す風習が現在も残り、りんごを一つとかりんごの小物を渡して感謝の気持ちを伝える生徒がいるのだそうです。

ジョー先生からいただいたりんごの置物は、校長室の机の上に置いて、眺めて疲れを癒やしたいと思います。

## 第51回輝城祭

今年の輝城祭は例年より遅く、取組期間を9月11日（水）から開始しました。その理由は生活リズムの安定と暑さ対策です。夏休み明け、すぐに輝城祭の取組を行うことは体調面で心配があります。まず、学校生活のリズムを取り戻しながら、少しずつ輝城祭モードを盛り



上げて取組をスタートさせることを考えました。また、最高気温が30度を

越える中での取組をできるだけ少なくすることを考えました。結果としては、毎日熱中症指数を確認して実施の判断をせざるを得ませんでした。最終週は気温が下がる中で取り組めました。

輝城祭は、9月27日（金）に文化の部を9月28日（土）に体育の部を行いました。



文化の部では、開祭式の後、学年ごとに学級旗の紹介と学年発表がありました。どの学年も練習の成果が十分に見られ、レベルの高い感動的な演劇でした。

1年生の発表は、「猫に未来はない」というオリジナルのシナリオによる劇でした。欲におぼれ、自分のことしか考えなくなってしまい、自然や神を敬うことを忘れてしまった猫たち。そんな猫の世界を終わらせようとする神様に、猫の運命を決める者として選ばれた「ミー助」。猫にとって本当に大切なものを探して持ってくるように言われた「ミー助」は猫天使の「クロ」の力を借りながら、大切なものを探し回ります。必死で探す中で、「ミー助」は本当に大切なものに気づいていくという劇でした。1人1人の堂々とした演技や特技を生かしたダンス、学年合唱「COSMOS」も1年生らしくさわやかで、素晴らしい出来栄でした。



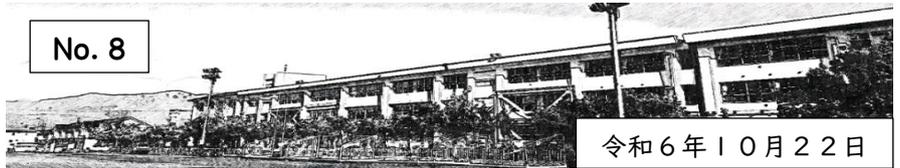
2年生の発表は太宰治の「走れメロス」でした。よく知られた小説を台本にした劇でしたが、小説に忠実な流れの中で、独自色も出しながらの真剣な演劇で、見ている人たちを引き込むような迫真の演技でした。特に、身代わりとなったセリヌティウスとの約束を守るために一生懸命走るメロスの様子を丁寧に表現していました。



# 学校便り

No. 8

甲府市立城南中学校



令和6年10月22日

最後の言葉にもあったように、「こんなお芝居だ、作り話だ」などと言わないで、自分の弱さと戦い、負けそうになりながらもメインテーマである「信じること」を忘れずに目標を達成した姿を見習ってほしいと願います。学年合唱「僕らの奇跡」も、演劇のテーマと合った歌詞で、素晴らしい合唱でした。

3年生の発表は「夏休み」と言う作品の発表でした。



ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルとガザの紛争などがリアルタイムで起きている今だからこそ、戦争の恐ろしさと平和の大切さを改めて考えさせられるような演劇でした。今の日本の平和がどれだけの犠牲の上にて



きたのかを考えるきっかけになればと願います。また、「決意」の歌詞にある「緑の地球に平和と幸せ

を届けるために未来への一步を踏み出す」という行為は、城南中学校の中学3年生の決意でもあってほしいと願うような合唱でした。

吹奏楽部からも素晴らしい演奏が披露されました。聴かせる曲と観客も一緒に盛り上がる曲を上



手に混ぜながら、最後となる3年生それぞれにスポットライトが当たるような演出がされ、とてもよかったです。

体育の部は、開会式の後、競技がスタートしました。大きなけがやトラブルもなく、計画どお



りに進めることができました。練習を重ねてきた長縄跳びやムカデ競走、全員リレーはどのクラスも一致団結して、普段では見られない集中力を発揮していました。各クラスのエネルギーになっていた学級担任の頑張りも見逃せません。



閉祭式では、

輝城祭の大成功に向けて、取組開始から当日までの活動の様子をスライドでふり返りました。また、全校応援や「ケセラ」の全校合唱などを行い、輝城祭での1人1人の頑張りをお互い



に讃え合いました。そして、最後に生徒会長による閉祭宣言で今年度の輝城祭が終了しました。

## あいさつ運動

10月1日(火)に学校運営協議会とPTAがタイアップした活動として、第2回の「あい



さつ運動」を行いました。学校では正門と北門で、保護者と学校運営協議会の委員、教員が生徒を迎え、朝のあいさつを交わしました。年明けに第3回のあいさつ運動を行います。そのときには地域の方にも自分の家の前であいさつをしていただくことを考えています。ご協力をお願いします。



## 人権移動教室・薬物乱用防止教室

2年生を対象に、外部講師の方に来ていただいて、特別授業を実施しました。10月3日(木)には学年全体で人権講話を、10月16日(水)、18日(木)には学級ごとに薬物乱用防止の講話を聞きました。

特に、薬物乱用防止講話では、違法薬物の蔓延がすぐそこに迫っているということだけではなく、合法の薬物(市販の薬)によるオーバードーズ(過剰摂取)も命の危険があり、大きな課題となっていることを教えていただきました。興味本位とか安易な気持ちで関わることの危険性がわかりました。

